

そうだ。ロープを登れない彼にフードを殺せるわけがないんだ。

肩の上がない母親、足をくじいたアンバー。

誰もロープを登れないなら、誰も階段を登っていないのなら、誰がフードを殺せる？

きつくしばられたロープの痕。空席の容疑者。

全ての証拠が嫌な事実を脳裏に浮かび上がらせる。

私はさらに激しい頭痛に襲われた。

「どうして—くれなかった？」

先ほど私を起こした声が、私に再度語り掛ける。

もっと、もっと、もっともっと思い出したいものを私は思い出そうとしている。

がんがんと頭蓋の中を跳ね回るような頭痛が次第にハッキリとしていく。

言葉が頭の中に浮かび上がる。

拝啓。

いちばんたいせつなコートへ。

いきなりこんな手紙を読ませてごめんね。

別に何か特別なことがあったわけじゃないんだ。

むしろ—、特別なことが起こらないと知ってしまった……ってほうが正しいのかな？

昨日はさ、なんてことない日だったんだ。

世界はいつもと同じで灰色に染まっていて、

視界に映るのは地面とアスファルトばかりでさ、

なんで苦しいのか分からないほどに、たくさんのものが私を責めている気がしたんだ。

無責任に光る太陽の日差しがうっとうしくて。

逃げるように入ったコンビニでクジを何枚かもらったんだ。

なんのキャンペーンかは忘れたけどさ、

私にはそれが救いのように思えて、財布から10円玉を出して削ったんだ。

『はずれ』の文字が浮き出てくるたびに、

……騙されたような気がしてしまっさ。

その気持ちを拭おうと焦って、急いで急いで削るんだけど、

気持ちはゆっくりと蝕まれていくばかりで、さ。

今日はとっても楽しい1日だった。

アンバーおねえちゃんとコートとシロが、私のことをこんなにも大切にしてくれてうれしかった。

だけど私はさ、気づいちゃったんだ。

私が……、こんな人間だって。

ちょっとだけでいいからさ、声を出して読み上げてみてよ。



わたし  
私はまともじゃない  
わたし  
私はずっと何かを心配している

あし  
足のつかないプールで溺れているようだ  
あたま  
頭に石が詰まっているかのように重たい

かんぺき もと しっぱい  
いつも完璧を求めて失敗ばかりしている  
め まえ おお かべ ふさ  
目の前が大きな壁で塞がっているみたいだ

しっぱい  
失敗したことをばかりを思い出してしまう  
わたし ごかい  
私は誤解されてしまっはいないかな

わたし かりよく  
私は無力だ  
じさつ おも だけ らく  
自殺したいと思うだけで楽になる

どうしてこんなことになってしまったんだろうか  
わたし か ち にんげん  
私は価値のない人間だ

なか  
お腹がちくちくと痛い  
い い み わ  
生きている意味が分からない

わたし つか  
私はきつと疲れている  
こころ お つ  
心が落ち着かない

だからさ、もう終わりにしたかったんだ。  
たの  
楽しいままで、終わりたいかったんだ。

したい  
死体はコートに最初に見つけてほしかったんだ。  
だって、ちょっと変な顔していたらいやだし。  
って、冗談。  
じょうだん  
.....。

わたし じぶん きず なお かた わ  
私は自分の傷の治し方が分からない  
ずっとこころが痛いままになっている

し すべ  
死ねば全てから解放される  
わたし よわ にんげん  
私は弱い人間です

ずっとかお かく  
ずっと顔を隠していたい  
だれ み  
誰にも見られたくない

わたし きが くる  
私は気が狂っている  
きずぐち わた こす  
傷口をずっと綿で擦られているような痛みを感じる

ぜんしん け さかだ  
全身の毛が逆立っている  
どこでまちが  
どこで間違えたのかが思い出せない

じさつ  
自殺したい  
あたま ひょうき なお  
頭の病気が治らない

こきゅう あさ くる  
呼吸が浅くて苦しい  
すべ な だ  
全てを投げ出してしまいたい

はや らく  
早く楽になりたい  
ころ  
殺されたい



A young woman with long brown hair in a braid, wearing a white short-sleeved shirt with a red bow at the collar, a dark pleated skirt, and red shoes, is bowing deeply. She is standing in a room with a calendar on the wall, a desk with books and a plant to the left, and a desk with a lamp and books to the right. The text "「……よくて、ごめんね」" is overlaid on the image.

「……よくて、ごめんね」